

退任のご挨拶

たがわ動物クリニック院長 岡部雅子

このたび2024年2月1日をもって「たがわ動物クリニック」の院長職を退任することとなりました。顧みますと1980年に市内糯区内201号線沿いの小さなテナントで「田川動物病院」として開業したのが始まりで、5年後に現在の場所に移転、続いて2009年に隣地に「たがわ動物クリニック」として新病院を新築移設し今日に至りました。この間43年間の獣医師としての生活を続けてきましたが、開業当初はわが国では本格的な「小動物診療」が始まったばかりで臨床に必要な文献や情報も少なく、診療後に近隣の獣医仲間ですら始めた勉強会で夜中まで学びあったことなど、若かったから出来たようなものですが本当に大変な時代を過ごしてきました。

その後、自覚的な獣医師の先輩方が日本の獣医療のレベルアップに取り組み始め、海外からも先進技術や知見がどんどん入ってくるようになりましたし、東京・大阪を中心としたセミナーも盛んにおこなわれるようになりました。おかげで先進的な獣医療を即座に学べる環境が整い、勉強すればするほど診療能力の高まりが実感できるようになりました。また海外での実習セミナーにも積極的に参加し常に技量を高めることを意識しながらきついかれども充実したご獣医生活をこれまで続けてくることができました。

さて、このたび若いけれど経験豊かな大城昇太郎先生が私の後を引き継いで頂けるようになりました。今後のたがわ動物クリニックを安心してお任せできる獣医師さんです。私同様、よろしくお願い申し上げます。また飼い主の皆様には本当に長い間お付き合いいただきましたこと感謝申し上げます。退任といっても今後しばらくは診療のお手伝いをするつもりですので引き続きよろしく申し上げます。

皆様の愛犬、愛猫が元気で長生きできますようお祈りし退任の挨拶といたします。

2024年1月14日